

陽光通信が一冊の小冊子になりました。くわしくは中面の「今月の本棚」をご覧ください。

陽光学院

川崎市中原区木月 2-2-28

<http://www.yokogakuin.co.jp/>

No.118

平成 22 年 10 月号

Tel : 044-433-2553

Fax : 044-411-5675

緊急連絡先 : 090-4126-4352

陽光通信

殻を破る

「結局、君はどうしたいの？僕はそれがすべてだと思うよ」数年前の12月、場所は職員室隣にある面談室。僕の向かいには中3の女の子、お父さん、お母さんが座っていた。授業後に始まった面談は、深夜0時を過ぎても終わりがまったく見えなかった。

この子、ほんとうは横浜にあるミッション系のA高校に推薦で行きたいって思っていた。夏休み前の説明会で、その高校の雰囲気や穏やかな校長先生の人柄に惚れ込んだんだ。夏休み以降、親御さんも僕らもびっくりするぐらいがんばった。これ以上はないってくらい一生懸命にがんばったんだよ。成績も中2の頃から比べると一段と上がった。けど……。

その高校に推薦で行くには、9科あと2つ足りなかった。もちろん、推薦の基準に足りなければ一般受験で挑戦するって道もある。だけど、彼女は自分にまったく自信が持てない子だった。いつも友達のとなりで楽しそうに笑っているだけ、うなずいているだけ。自分の考えなんてとても言えない、そんな子だったんだ。本番の試験で逆転合格！なんてことが自分にできるなんて全然信じられなかつたんだ。

だから、11月末の学校の面談で成績が足りないって分かった時、「じゃあ、B高校にします」って第二志望だった高校の名前をすぐに彼女は出した。そこなら推薦の基準に達していたからね。それでその子の受験は終わるはず、だった。

でも、12月に入ってしばらくたったころ、その子のお母さんから電話があったんだ。「先生、すいません！娘が『やっぱりA高校に行きたい』って言い出だしたんです！担任の先生も明日の朝までなら何とか待てるって！」僕は授業後、すぐに面談をセッティングした。

いざ面談が始まると、話がまったく進まない。「ほんとはA高校に行きたい」「でもテスト一発じや受かる自信がぜんぜんないから、B高校に推薦でっていう道も捨てられない」いくら話しても、このくり返し。どんどん時間は過ぎていく。とにかく、あと数時間後、朝までには結論を出さなきゃいけなかった。話しても、話しても、何も決まらなくて、時計の針が深夜2時をまわったころ。もうだれも、何も言うことがなくなつて、ただ沈黙が続いていた。それを破ったのが僕の一言だった。「結局、君はどうしたいの？僕はそれがすべてだと思うよ」

ふたたび長い、長い、沈黙。彼女はずつとうつむいていた。お父さんも、お母さんも、僕も、ただ待ち続けた。そして、やっと顔を上げた彼女は、はっきりこう言ったんだ。「やっぱりA高校を受けたいです」彼女が自分の殻を破った瞬間だった。

——結果、彼女は見事に A 高校に合格した。その後もがんばり続けた彼女、今は夢だった幼稚園の先生として日々奮闘中だ。自分の力不足や人間関係に悩みながらも、しっかりと前に進んでいる。自分の人生は自分で決められる。未来は自分しだいでいくらでも変えられる。それが分かった彼女は、これからも自分の道を切り開いていくんだろう。彼女は受験を通して強くなつた。受験にはそれだけの価値があるんだ。ぜひ君にもそんな受験をしてほしい、心からそう思っている。（菅野）

[4年生] 「国語について」

長文問題では、「これ」、「それ」などの指示語や「しかし」、「そして」などの接続語を勉強しています。文章問題を解くときは、一段落ずつ順番に音読しています。みんなすらすら音読できています。文章の内容も1回読むだけで大まかなあらすじをつかめるようになってきました。接続語を補充する問題では、全員がほぼ1回で正解を導いてくれます。指示語に関しては、まだ迷うこともあります、これから課題になります。知識事項では、ことわざ、慣用句を勉強しています。今までに耳にしたことがあるものが多く、みんな興味をもって取り組んでいます。文章題で授業内に解ききれなかった問題は宿題となります。負担が少なくなるように、日曜日をはさんで出していく。配布済みの文章読解基礎問題集は家庭学習用の教材ですので、余裕のあるときに少しずつやってきて下さい。(山崎)

[5年生] 「算数について」

予習シリーズの第6回まで終わりました。これから算数の勉強は、今まで習ったものを組み合わせて解いていく問題が増えています。難易度が今まで以上に上がります。第6回の速さに関する問題では、つるかめ算や差集め算を使って正解まで導かなくてはなりません。ただ「じ×は=き」の公式に当てはめればすむものではありません。確実に正解するには、問題文を読んで、「○○算を使うのだな」ということを見つける力が必要になってきます。その力を養うためには宿題を最後までじっくりと時間をかけてやりきるという習慣が不可欠です。算数の演習テキスト(青テキ)の宿題のうち、基本問題までは入試問題を解くための最低レベルです。これをパーカーフェクトに仕上げてくるのは受験生として当たり前のことなのですが、それをも中途半端にしている子が何人かいいます。基本問題までは完璧を目指してやってくる姿勢を見せて欲しいものです。できなければ、塾に早く来て教師に質問するなり、残ってやり終えてから帰るなりしましょう。最近のH君は自ら塾に残り、練習問題を全問最後までやり切ってから帰宅しています。確認テストでも良い結果を残しています。「絶対にやりきるぞ」という強い気構えを持って問題に向かいましょう。必ず結果が伴ってきます。(山崎)

[6年生] 「安心感こそが最大の力」

残り4ヶ月を切り、生徒たちだけでなくお母様お父様も焦りを感じられていませんか。志望校との学力差があればなおさらです。模試や過去問の点数に一喜一憂して、本当の学力を測る観点や弱点は何か、どの分野が力をつけてきたのかを見失ってしまいがちです。まだ足りない部分ばかりが目につき責めてしまいます。奮闘してほしくて本意ではないのに志望校を変更するぞと伝えてしまったり。「これだけ足りない」「これだけの量を覚えなきやいけない」という意識が強過ぎると、じっくり丁寧に取り組む勉強ではなく量とスピードばかりが気になります。中学受験の範囲量と難度を考えると、頭にいかに残るかが勝負の分かれ目です。「焦り」は、やる気が出るよりも勉強の質が落ちるデメリットの方が大きいのです。ご家庭では不安感をあおるよりも安心感を与えてあげて下さい。それが12歳の子どもが力を最大限に發揮してくれる方法です。焦らず、必要なことを着実に積み重ねるために何が足りないか、何をやらせるのが一番良いかは飛鳥教師が責任をもって計画します。安心感を与えてあげる力が強いのは、教師よりもご家族ですから。(池田)

ヘリオス

« 1 » 中3の今後の模試テスト予定(中学部)

▼ 3SS

10/10(日)…全県模試

11/7(日)…全県模試

12/5(日)…全権模試

1/9(日)…全県模試

※全県模試はすべて会場受験(横浜 or 川崎)です。

▼ 3T

10/8(金)…学力診断テスト

10/10(日)…全県模試

11/5(金)…学力診断テスト

11/7(日)…全県模試

12/5(日)…全権模試 ☆希望制

12/10(金)…学力診断テスト

1/9(日)…全県模試 ☆希望制

1/12(水)…学力診断テスト

※全県模試はすべて会場受験(横浜 or 川崎)です。

※3Tの生徒で、12月と1月の全県模試の受験を希望する場合、

別途費用(4200円)が必要です。申し込み用紙を後日配布いたします。

※学力診断テストは陽光での実施です。

ヘリオスの中3年生は、上記の予定で模擬テストを実施します。

これからは模試の一つひとつが受験に直結します。本番の入試に近い緊張感を持って受けていきましょう。もちろん解きなおしも忘れずにね。

« 2 » 学力診断テスト(中学部)

実施日…10/7(木)…1SS・2SS

10/8(金)…1T・2T・3T

練習問題であるポケゼミを配ります。しっかり準備をして臨みましょう。

« 3 » 確認テスト(小学部)

実施日…10/27(水)～10/29(金)

授業で学習した内容が中心のテストです。テキストの復習をしておきましょう。

	算 数	国 語
小 4	式と計算 面積	漢字・かなづかい 慣用句 説明文・伝記文
小 5	三角形や四角形の面積 倍数と約数	漢字・送りがな 文の組み立て 説明文・伝記文
小 6	単位量あたりの大きさ	漢字・慣用句 文法(品詞) 隨筆文・説明文

※漢字&計算は復習問題も出題されます。

※小5 & 小6の国語では、読解問題のうち1題がテキスト外の文章です。

[算数の勉強について]

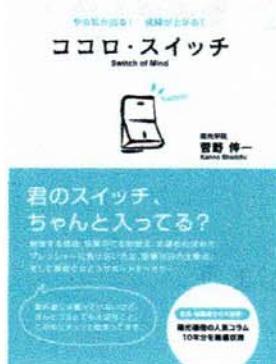
9月の授業は「表やグラフの見かた」、「数直線をつかって大きな数を読み取る」などさまざまなことを楽しく勉強することができました。みんなかなり集中して授業を受けることができるようになっています。特に暗算の練習をした日には、たしざん8問・ひきざん8問を各3分という制限時間の中みんな全問正解、暗算迷路も全員出口までたどりつけました。10月は7月にも少しふれた分数の計算と小数について勉強していきます。 $\bigcirc\text{cm}=\bigcirc\text{mm}$ などの計算には苦労するかもしれません、毎回の授業で1つずつゆっくり勉強していきたいと思います。（奥）

[国語の勉強について]

物語文のおもしろい話や友達を傷つけてしまう話などから色々なことを感じ取ってくれています。授業でも感情の読み取りに時間をかけて指導しています。国語は知識や読解力だけでなく子供たちの感情を育んでくれる教科です。しかし塾での勉強は週1回だけです。お子様の気持ちを育てる場としては、もちろんご家庭の影響の方がずっと強いものです。善悪の感情だけでなく、たとえば宿題をやっているときは「間違いをこわがることはないんだよ」「じっくり考えようね」など声をかけてあげて下さい。ひとりで宿題に取り組むことが大切で、間違いがあっても全然かまわないので。そこは授業できっちり教えていきますから。（池田）

今月の本棚

『ココロ・スイッチ』 菅野 伸一 著（陽光学院 800円 ※塾生は無料）



～内容紹介(本書表紙より)～

「君のスイッチ、ちゃんと入ってる？」

勉強する理由、成果の出る勉強法、志望校の決め方、

プレッシャーに負けない方法、受験当日の注意点、

そして家庭ではどうサポートすべきか……。

教科書には載っていないけど、ほんとうはとても大切なこと。

このなかにギュッと詰まっています。

【陽光通信の人気コラム 10年分を厳選収録】。

今から10年前の2000年12月、陽光通信の第1号を発行しました。それ以来、毎月ご家庭にお届けすること今月で118号。10年間1度も休むことなく続けられたのは、楽しみにしてくれる子どもたちや、保護者の方がいてくれたおかげだと、心から感謝しています。ほんとうにありがとうございます。

さて、昨年の夏のこと、通信でこんな宣言をしていました。「100号記念に、陽光通信を1冊の小冊子にまとめます！」それが日々の忙しさを言い訳にして、作業がほとんど進まないまま年を越し、受験も終えたある日のこと。「先生、陽光通信を一冊にまとめるって話は……？」卒業のあいさつに来てくださったこのお母さんの一言で、小冊子化計画は再び動きだしました。

それから数ヶ月、原稿の修正や表紙のデザインなどを経てようやく完成です！タイトルは「ココロ・スイッチ」としました。この1冊が子どもたちのココロにあるスイッチの入るきっかけになってくれれば……。そんな思いでつくった小冊子です。今月の半ばには皆さんにお渡しできます。子どもたちにも、そして保護者の方にもぜひ読んでほしい一冊です。それでは、お楽しみに！（菅野）

10月の予定表

*ウイング関係は中面をご覧下さい。

		飛 鳥	ヘリオス	
日	曜	小学部	小学部	中学部
1	金			
2	土	確認テスト(小5・6) Jジム		中3サタデージム
3	日			
4	月			
5	火			
6	水			
7	木			学診テスト(1SS・2SS)
8	金			学力診断テスト(1T・2T・3T)
9	土	確認テスト(小5・6) Jジム 小4中入試模試(14:40~)		中3サタデージム
10	日			中3全県模試
11	月	小5・6首都圏模試②		祝休
12	火			
13	水			
14	木			
15	金			
16	土	確認テスト(小5・6) Jジム		中3サタデージム
17	日	小6四谷合不合②		
18	月			
19	火			
20	水			
21	木			
22	金			
23	土	確認テスト(小5・6) Jジム		中3サタデージム
24	日			
25	月			試験対策授業 隨時開始
26	火			
27	水		ピラミッドテスト	
28	木			
29	金			
30	土	確認テスト(小5・6) Jジム		試験対策授業
31	日	小6特訓授業①		試験対策授業
11/1	月			
2	火			
3	水	小6首都圏模試③	祝休	中3全県模試
4	木			学診テスト(1SS・2SS)
5	金			学力診断テスト(1T・2T・3T)
備 考		英語検定試験実施日	10月17日(日)	
		漢字検定試験実施日	10月31日(日)	